二　令和4年度（2022年度）松本市立波田中学校　グランドデザイン

学校経営の理念

「生徒も教師も自ら育つ学校」
〇私達教師が生徒の存在を丸ごと受容し，その時点で完結している人格としてとらえ，内発的な心の動きを尊重することで，生徒は自ら育っていく。
〇私達教師にとって，常に自己研鑽に励み，人としての力を高めていくことが，生徒の前に立つ条件である。

学校づくりのねらい

「自ら育つ」を合い言葉に，授業第一・凡事徹底による学習指導と生徒指導の一体化を通して，考える力と創造力を高めるとともに，もう一人の自分と対話できる，自立した生徒を育成する。

目指す学校の姿

〇授業第一の学校
〇凡事徹底の学校
〇もう一人の自分を育てる学校

学校長の願い

〇笑顔あふれる学校
〇多様性を認め合う学校
〇地域に愛される学校

学校教育目標　「やかたづくり」

やさしさ

〇あいさつができる生徒
・コミュニケーションの第一歩としてのあいさつ・返事
〇ちがいを認め合い、自分や他人を大切にする生徒
・道徳教育の充実
・自尊感情の育成
・差別を許さない人権感覚の育成

☆学習したことを使い、感性を

かしこさ

〇学びを創造する生徒
問題意識を明確にして自ら学び続ける力の育成
〇聴いて学び合う生徒
友の考えや思いを聴き合って，学びを高める力の育成

↓

全校研究テーマ
「自ら考え続ける生徒」
～教えられるから学ぶへの変革～

☆関わりながら、自ら高めていく生徒

たくましさ

〇目標をもって努力する生徒
・キャリア教育を柱として，自らの生き方を求める力の育成
・心を磨き身を鍛え技を高める部活動
〇自治する生徒
・無言で校舎と心を磨き上げる清掃や生徒会活動，学級づくりにより，よりよい生活を築く実行力の育成

☆「人・もの・こと」から課題に気付く生徒

明日も学びに行きたくなる学校づくり

常に改善するための評価

〇生徒による教科指導の評価
・各項目とも3年度より肯定的回答を80％以上。
〇教職員の自己評価
〇生徒・保護者による学校評価
〇白樺の学舎応援団による評価

学力向上プラン

1　波田中学校学習スタイル（やかたスタイル）
（1）何をどのように学ぶかを明確にする導入
　生徒の授業評価で「ねらいが明確」という回答を98％以上にする。
（2）考えたことを伝え合い・学び合う協働的な学習
　生徒の授業評価で話し合い活動を取り入れているという回答を95％以上にする。
（3）書くことよって学びを振り返り，その意味や価値を自覚する自己評価活動
　生徒の自己評価活動を取り入れているという回答を90％以上にする。
2　自主学習ノートによる家庭学習の充実
3　学年を基盤とした学級総合の充実と学びに向かう力の育成
4　タブレット端末を活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現

家庭・地域との連携

〇コミュニティスクール運営委員会「白樺の学舎応援団」の充実，活用
〇総合的な学習等での地域との関わり
〇地域の事業所等の協力を得て行う職場体験
〇生徒会活動「町キレ・あいさつ」運動
〇生徒会・部活の地域主催行事やイベントへの参加
〇「まちづくり協議会」との連携・協力

〇生徒と共にある職員集団　生徒の思いや願いに寄り添った指導・支援と師弟同行
・「学校環境適応感尺度」を実施し，生徒をとらえ指導・支援に活かす
〇自らを高める職員集団　研修への参加や教科毎の授業公開等による指導力向上
・「考え続ける生徒」と出会うための教科毎の授業公開・・・外部指導者の招聘
・効率化により時間を生み出し，研修主体の職員会を目指す。
〇批正し合える職員集団　非違行為を許さず，お互いに情報を共有して同一歩調で歩む同僚性
・自分のこととして取り組む非違行為防止研修　・同僚性を高めるための自由討議の場の設定